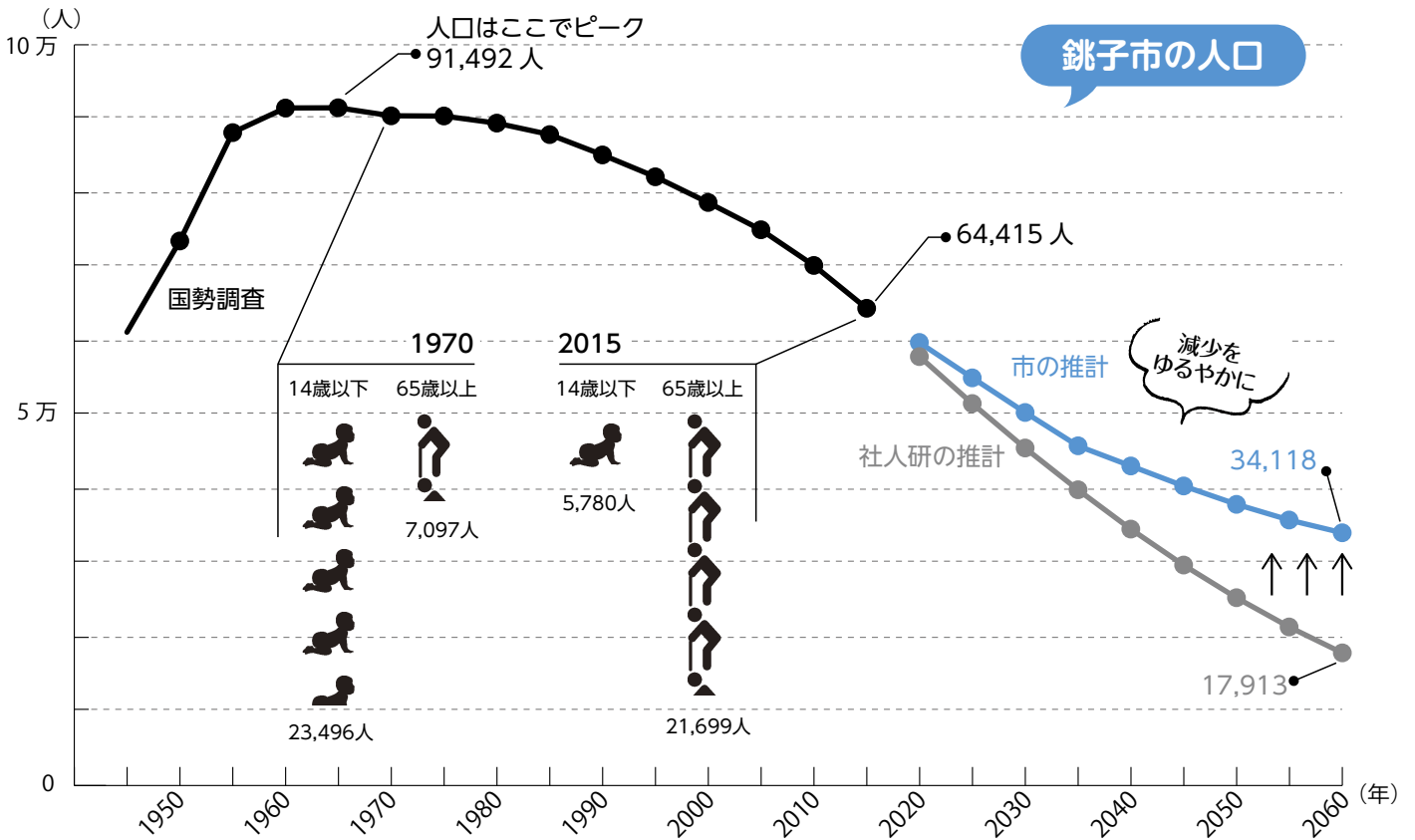


銚子市の人口



意見募集中

くらし 確かな食楽仕の形

～地域資源が循環する銚子創生～

令和2～6年度「第2期銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略」

☎ 企画室 ☎ (24)8904

人口減少と地域経済の縮小を克服するため、「第2期銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略」の策定を進めています。皆さんのご意見を募集します。

人口の減少

銚子市の人口は、1965年をピークに減少し続け、1980年代後半から1990年代前半のバブル期を境にその加速度が増えています。

市の人口減少の要因の一つは、若者が就職や進学で市外に転出し、その後地元に戻らないことによる社会減です。結婚・出産・子育てにさしかかる世代が減少し、高齢化が進んでいます。

20歳代、30歳代の未婚率も高く、出生数が急速に減少しています。一方、死亡数も増えています。このため出生数から死亡数を差し引いた自然減の加速が増しています。

人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計によると、2060年の市の人口は、約1万7千人まで減少すると予想されています。この状況が続けば、経済規模や医療・福祉・教育・交通・消防・救急などの生活サービスの縮小・低下は避けられません。

皆さんと認識を共有し、人口

減少問題に取り組まなければなりません。総合戦略に定める取組を進め、人口減少を緩やかにし、2060年の将来人口を3万4千人にすることを目標にします。

地域資源を活かし新しい流れをつくる

第2期の総合戦略では若い世代が住みたくなるまちを目指し、4つの基本目標を掲げています。多種多様で豊かな地域資源を活かしつつ、若者が求める「しごとづくり」を第一の目標に、「ひとづくり」「まちづくり」を進めます。

